

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月27日
更新年月日	令和7年6月27日 (第1回)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	羽生市 112160
地域名 (地域内農業集落名)	<b>川俣地区</b> (小須賀西部、小須賀東部、上川俣上、新田・中央、本川俣第一、本川俣第二、本川俣第三、稲子前・塚原・三本木、諏訪、道原第一、道原第二、稲子)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	178.2 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	145.7 ha
② 田の面積	116.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	61.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考) 遊休農地面積2.4ha(R6.8月時点)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

<p><b>【現状】</b>主な作物:水稲・麦 農業を担う者:認定農業者等13人、利用者12人</p> <p>★農道や水路が老朽化している。</p> <p>★農業者の高齢化や担い手不足が進んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有力な法人経営体や担い手に農地集積が進んでいる。</li> <li>・平成30年度に機構集積協力金交付事業を活用(上川俣・稲子)。</li> <li>・令和2年度に機構集積協力金交付事業を活用(本川俣・稲子諏訪)。</li> </ul> <p>農地の集積・集約が進んだ</p> <p>・多面的機能支払交付金事業を活用した活動組織「上川俣地域優良田畑を護る会」がある。</p> <p><b>【不安や課題】</b></p> <p>★後継者がおらず、自分が離農した時に次の耕作者が見つかるかどうかかわからず不安である。</p> <p>★自分が耕作している農地の近隣に耕作放棄地があり、困っている。</p> <p>★農地が分散しており、作業効率が悪い。</p>
--

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>1 主要作物は、水稲・麦。</p> <p>2 新規就農者や若手農業者・地区外の担い手等、規模拡大に意欲的な者への農地集積・集約を行う。</p> <p>3 作業効率の向上を図るため、基盤整備事業を行う。</p> <p>4 地域内で規模拡大を希望する農業者の把握・共有を行う。</p> <p>5 ほ場に面している農道・水路・法面及び畦畔の管理については、近隣ほ場や他の耕作者の営農に支障が出ないよう、原則、当該ほ場を耕作している耕作者にて適切な管理を行う。</p>
---

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域計画に位置づけられた「農業を担う者」への集積を基本として、農地の集積・集約化に取り組む。定期的な協議の場を通じて、「地域内の農業を担う者」及び「地域農業における現状」の把握・共有に努め、持続的な農地利用を図る。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	47 %	将来の目標とする集積率	56 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農業者間の交流が比較的盛んに行われていることから、今後もその繋がりを活用して、作業効率向上に向けた農地集積・集約に取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
分散ほ場の課題解決に向けて、定期的な協議の場における経営体間の話し合いを通じた農地の集積・集約を図る。羽生市遊休農地解消対策事業費補助金を活用した畦畔除去を行い集積を行う。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
相対による農地貸借を段階的に農地中間管理事業へと移行し、地域全体として農地中間管理事業の活用を推進する。 農地中間管理機構を通じた農地貸借の定着を図り、耕作状況の見える化を進める。	
(3) 基盤整備事業への取組	
【実施済み】 小須賀土地改良事業(S59～55) 上川俣土地改良事業(H2～6) 稲子土地改良事業(H29) 本川俣・稲子土地改良事業(R1)	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
加須農林振興センター及び羽生市農政課において新規就農相談を受けた際には、地元農業者と連携して農地の斡旋や指導者の選定、アフターフォローを行うなど、地域一体となって新規就農者の定着に取り組む。 また、県・市及びJAで行っている就農支援の周知・PRを行い、市内外問わず若年層や定年退職者など多様な経営体(農業を担う者)の確保・育成を図る。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
水稻・麦の病虫害防除については、農業者の任意でJAIに委託することが可能。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

ほ場に面している農道・水路・法面及び畦畔の管理については、近隣ほ場や他の耕作者の営農に支障が出ないように、原則、当該ほ場を耕作している耕作者にて適切な管理を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

## 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	株式会社ほくさいグリーンアグリ	春作業・秋作業・除草作業 等	水稻等

## 6 目標地図(別添のとおり)

### 7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

#### (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	利用者	1	水稲	0.39 ha	1.46 ha	水稲	0.39 ha	1.46 ha	1	
2	認農	2	施設野菜	0.76 ha		施設野菜	0.76 ha		2	
3	認農	3	水稲+麦	49.9 ha	0.72 ha	水稲+麦	49.9 ha	0.72 ha	3	
4	認農	4	水稲+大豆	0.31 ha		水稲+大豆	0.31 ha		4	
5	認農	5	水稲+露地野菜	3.04 ha	0.24 ha	水稲+露地野菜	3.04 ha	0.24 ha	5	
6	認農	6	水稲	4.24 ha	0.13 ha	水稲	4.24 ha	0.13 ha	6	
7	到達	7	花き・花木	0.52 ha		花き・花木	0.52 ha		7	
8	利用者	8	水稲+そば+露地野菜	0.16 ha		水稲+そば+露地野菜	0.16 ha		8	
9	利用者	9	水稲	0.47 ha		水稲	0.47 ha		9	
10	認農	10	水稲	0.03 ha		水稲	0.03 ha		10	
11	認農	11	露地野菜	0.94 ha		露地野菜	0.94 ha		11	
12	利用者	12	水稲	0.52 ha		水稲	0.52 ha		12	
13	認農	13	水稲	10.3 ha	0.89 ha	水稲	10.3 ha	0.89 ha	13	
14	認農	14	水稲	3.57 ha	0.18 ha	水稲	3.57 ha	0.18 ha	14	
15	利用者	15	水稲	0.23 ha		水稲	0.23 ha		15	
16	利用者	16	水稲	0.5 ha		水稲	0.5 ha		16	
17	認農	17	水稲	6.82 ha		水稲	6.82 ha		17	
18	利用者	18	水稲	0.65 ha		水稲	0.65 ha		18	
19	利用者	19	水稲	1.95 ha	0.04 ha	水稲	1.95 ha	0.04 ha	19	
20	利用者	20	水稲	0.4 ha		水稲	0.4 ha		20	
21	利用者	21	水稲	0.85 ha		水稲	0.85 ha		21	
22	認農	22	水稲	2.12 ha		水稲	2.12 ha		22	
23	利用者	23	水稲	0.12 ha		水稲	0.12 ha		23	
24	認農	24	水稲+麦+露地野菜	0.64 ha		水稲+麦+露地野菜	0.64 ha		24	
25	利用者	25	露地野菜	0.15 ha		露地野菜	0.15 ha		25	
26				ha	ha		ha	ha		
27		<b>25経営体</b>		89.57 ha	3.66 ha		89.57 ha	3.66 ha		